

おろし
六甲 凧 を光のグラデーションで表現
六甲山光のアート Winter Version
11月26日(土)からスタート!

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:藤原崇起)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治)が六甲山上で運営する「自然体感展望台 六甲枝垂れ」では、2016年11月26日(土)～2017年1月9日(月・祝)に、六甲山光のアート「Lightscape in Rokko ～Winter Version～」を開催します。

ウィンターバージョンでは、六甲山の冬の風物詩「六甲凧」をライティングで表現します。光のグラデーションの美しさに加え、標高約888mからのぞむ1000万ドルの夜景は、冬の澄んだ空気により、更に輝きを増します。光の演出と夜景の圧巻の眺望をお楽しみください。

六甲山光のアート「Lightscape in Rokko ～Winter Version～」開催概要

六甲山光のアート「Lightscape in Rokko」の**今年のコンセプトは「六甲山の四季を巡る凧」**です。1000万色以上の色彩表現ができる最新のLED照明器具を使い、限りなく自然光に近い光で展望台全体を覆うフレームを内側から照らし、六甲山に吹く風の揺らめきを表現します。

ウィンターバージョン「凧(おろし)」

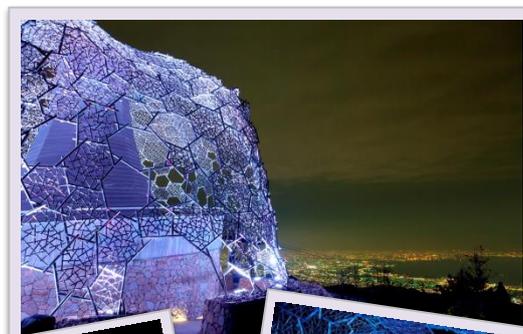
凧として美しい冬の訪れを告げる六甲凧が空を舞う。

【開催日時】

11月26日(土)～2017年1月9日(月・祝)
17:00～21:00(20:30受付終了)
※天候等により変更する場合があります。
※約10分間の演出を繰り返し行います。

【入場料金】

大人(中学生以上)300円、小人(4歳～小学生)200円
※通常の入場料金のみでご覧になれます。



「Lightscape in Rokko ～Winter Version～」イメージ

新バージョン開催につき、ぜひ取材にお越しください。

11月26日(土)は「自然体感展望台 六甲枝垂れ」の入口にて、**17時00分より報道関係者の受付**を行います。取材にお越しになる場合は、お手数ですが、ご報告ください。また、お車でお越しの際は**六甲ガーデンテラス第1駐車場の**スタッフにお声がけください。

参考: 11月26日の日没予定時刻は16:50です。

演出作家: 伏見雅之氏プロフィール

主な受賞歴は、「1991年 卒業制作東京芸術大学買い上げ」「2001年 あかりフェスタ2001 審査員特別賞」「2006年 ジャパンゴルフフェア PRGR ブース空間デザイン (東京ビックサイト) JGGA 賞第一位」。
光を通して日常空間や都市空間を彩り、生活を豊かにする表現のツールとして活動しています。

「自然体感展望台 六甲枝垂れ」営業概要

【営業時間】 10:00～21:00 (最終受付20:30) ※天候等により変更の場合があります。

【定休日】 2017年3月7日(火)、8日(水)

【入場料金】 大人(中学生以上)300円、小人(4歳～小学生)200円

【所在地】 〒657-0101 神戸市灘区六甲山町五介山1877-9

【資料に関するお問い合わせ先】

六甲ガーデンテラス TEL:078-894-2281/FAX:078-891-1171

